

目 次

第1章 総論	1
§ 1. 基本原則	1
§ 2. 契約の識別	3
§ 3. 履行義務の識別	3
第2章 取引価格の算定	5
§ 1. 意義	5
§ 2. 変動対価	5
§ 3. 契約における重要な金融要素	7
§ 4. 現金以外の対価	8
§ 5. 顧客に支払われる対価	8
第3章 取引価格の配分	9
§ 1. 考え方	9
§ 2. 値引きの配分	9
§ 3. 独立販売価格を直接観察できない場合	10
第4章 履行義務の充足による収益の認識	13
§ 1. 履行義務の充足パターン	13
§ 2. 一定の期間にわたり充足される履行義務	13
第5章 契約資産・契約負債	17
§ 1. 契約資産と顧客との契約から生じた債権	17
§ 2. 契約負債	18
第6章 契約変更等	20
§ 1. 取引価格の変動	20
§ 2. 契約変更	21
第7章 その他の論点	29
§ 1. 財またはサービスに対する保証	29
§ 2. 本人と代理人の区分	31
§ 3. 委託販売と試用販売	32
§ 4. 追加の財またはサービスを取得するオプションの付与	33
§ 5. 工事契約等から損失が見込まれる場合の取扱い	37
【参考】収益認識に関する会計基準	39